

茅ヶ崎市政の現状と今後

1. 平成25年度の主な取り組み

2. 平成25年度の予算



平成25年 9月

1

25年度に予定している主な取り組み①

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

I. 学び合い育ち合う みんなの笑顔がきらめく ひとづくり

- 1) 子ども・子育て新制度準備事業【新規】
- 2) 小児医療費助成事業【継続拡充】
- 3) 待機児童解消のための民間保育園整備拡充【継続拡充】
- 4) 下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業【継続】
- 5) 学校施設（調理場）新設事業【新規】
- 6) 市民ギャラリー生涯学習相談体制の充実（図書館窓口の併設）
【継続拡充】
- 7) ゆかりのまち提携30周年記念事業【新規】
- 8) （仮称）柳島スポーツ公園整備事業【継続拡充】
- 9) （仮称）茅ヶ崎ゆかりの人物館整備事業【継続拡充】



2

25年度に予定している主な取り組み①

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

Ⅱ. いきいきと暮らす ふれあいのある 地域づくり

- 1) 地域包括支援センターの設置・運営に関する事務【継続拡充】
- 2) 口腔がん検診事業【新規】
- 3) 三市一町における障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業【新規】
- 4) 市立病院建設時の医療機器更新に関する事務【新規】

Ⅲ. 安全でやすらぎのある 持続可能な 暮らしづくり

- 1) 太陽光発電クレジット事業【新規】
- 2) 災害対策推進事業【継続拡充】
- 3) 防災資機材整備事業【継続拡充】
- 4) 津波対策事業【継続拡充】
- 5) 被災者生活再建支援システムの導入【継続拡充】
- 6) 消防の広域化の検討【継続】



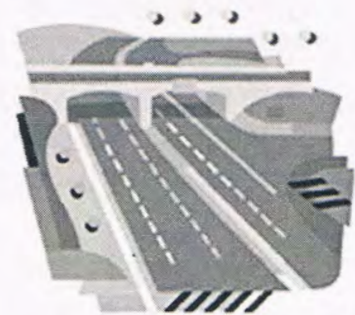
クラスター対策（ホース格納箱(見本)）

25年度に予定している主な取り組み②

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

Ⅳ. 人々が行きかい 自然と共生する便利で快適な まちづくり

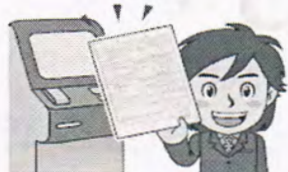
- 1) 都市防災推進事業【継続】
- 2) 耐震改修促進計画事業【継続】
- 3) 新国道線街路整備事業【継続】
- 4) 香川甘沼線道路改良事業【継続】
- 5) 寺尾橋橋りょう整備事業【継続】
- 6) コミュニティバス運行事業【継続拡充】
- 7) 柳島キャンプ場管理運営事業【継続】
- 8) 公共下水道整備事業（雨水整備）【継続】
- 9) 新千ノ川橋ポンプ整備事業【新規】
- 10) 茅ヶ崎市みどりのまちづくり基金の充実【継続】
- 11) 湘南広域産業振興戦略推進事業【新規】
- 12) 茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業【新規】
- 13) 辻堂駅西口周辺整備事業【継続】
- 14) 萩園地区産業系市街地整備事業【継続拡充】
- 15) 香川駅周辺整備事業【継続】
- 16) 浜見平地区拠点整備事業【継続拡充】



V. 一人一人の思いが調和し 未来をひらく 行政経営

- 1) 市役所本庁舎再整備事業【継続】
- 2) 地域コミュニティ事業【継続拡充】
- 3) コミュニティ施設の整備事業（松浪）【継続】
- 4) （仮称）市民センターの開設【新規】
- 5) コンビニエンスストアでの住民票の写し等証明書発行【継続拡充】

便利 & 簡単



お昼休みや夜間、さらに休日でも、自分の都合にあわせて取得できます。
※サービス提供時間：6:30～23:00
（12/29～1/3を除く）



お住まいの市区町村に関わらず、全国のコンビニエンスストアで取得できます。
※「セブンイレブン」「ローソン」「サークルKサンクス」にて取得可能（平成25年度現在）



証明書が急に必要になった時も、出先ですぐに取得できます。

防災対策強化の取り組み

①茅ヶ崎市防災対策強化実行計画の推進

⇒・25年5月末までに計画に、位置づけた実施事項504項目の全てに対応（継続して対応をすべき事項も含む）

②これまでの取り組み経費

⇒・23年6月～25年3月補正予算まで 4億2458万6千円

③引き続き地域の皆様と連携して推進する取り組み

⇒・25年5月から、地域防災拠点である小中学校における災害時の円滑な対応に向けて「避難所運営マニュアル」の取りまとめ作業を進行中。

- ・各自主防災組織が地域特性に応じた活動マニュアル等を作成するための手引吉言である「自主防災組織活動の手引」を活用いただきながら、本年秋以降に各地域の中で活動マニュアル等の取りまとめ作業を進めていただきたい。



予算総額 1212億8634万7千円（0.2%）

1）一般会計予算 613億2000万円（△2.1%）

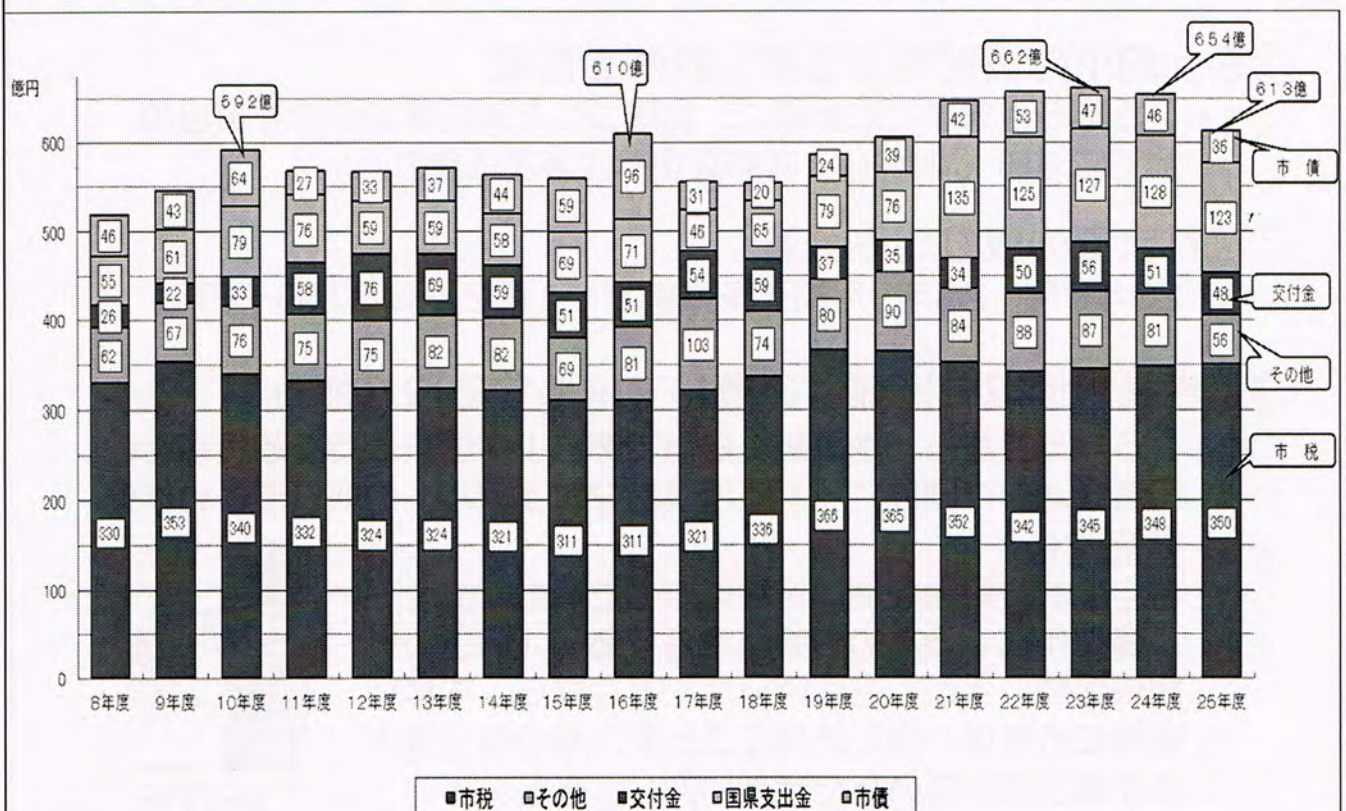
2）特別会計予算 599億6634万7千円（2.7%）

- ア）国民健康保険事業 238億1000万円（+2.3%）
 - イ）後期高齢医療事業 26億800万円（+3.9%）
 - ウ）介護保険事業 122億9400万円（+4.5%）
 - エ）公共用地先行取得事業 9億7480万円（+106.7%）
 - オ）公共下水道事業 87億9202万6千円（△5.4%）
 - カ）市立病院事業 114億8752万1千円（+3.5%）

※国は、日本経済再生に向けた取り組みとして、円高是正、デフレからの早期脱却のため、いわゆる「15ヶ月予算」の考え方に基づき、13兆円規模の大型補正を、1月11日に閣議決定しました。
茅ヶ崎市においても、緊急経済対策に早期に取り組むため、平成25年第1回定例会で「緊急経済対策事業費」として11億4066万4千円の補正予算の議決を得ました。

一般会計の歳入の推移

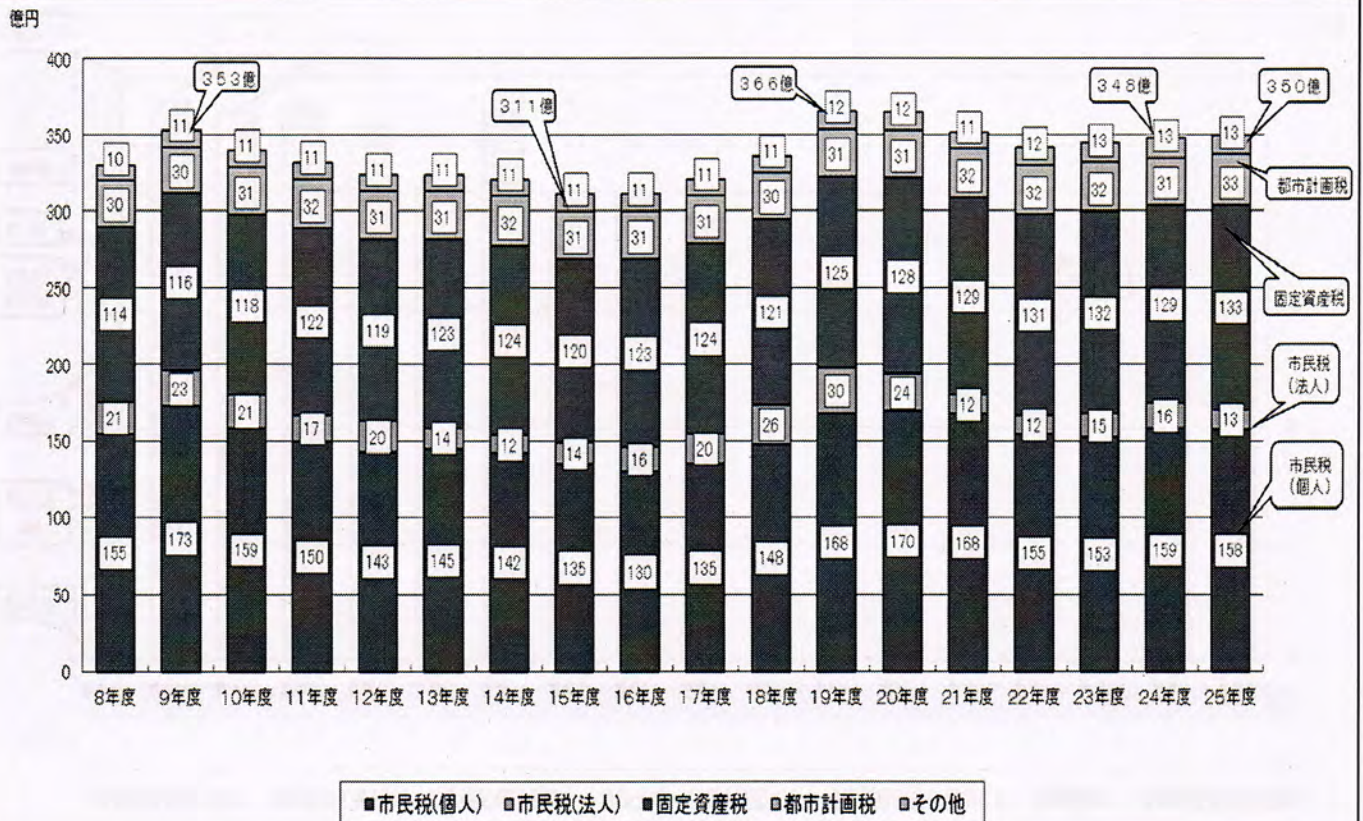
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



※8～23年度は決算額、24年度は決算見込額、25年度は当初予算額（以降グラフすべて同様）

市税収入の推移

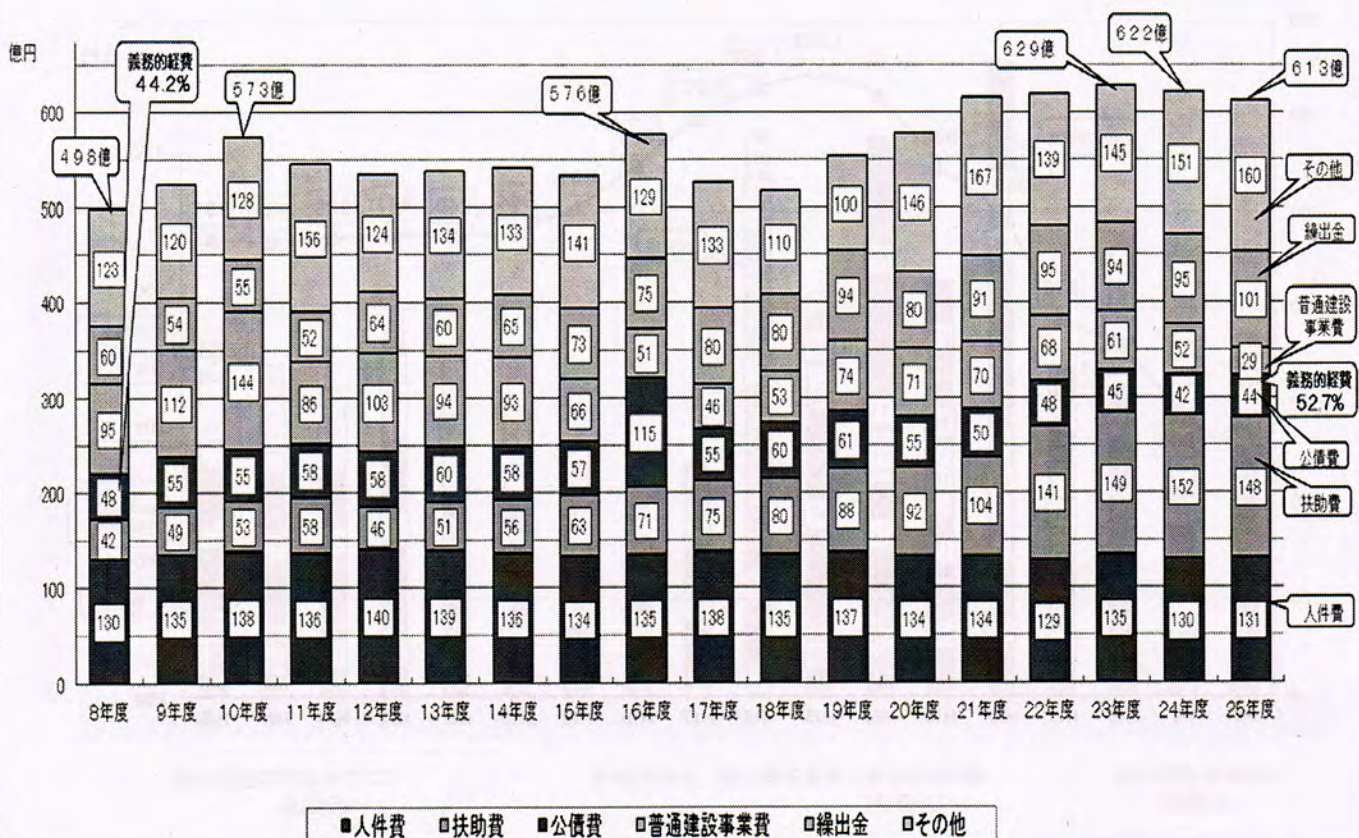
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



9

一般会計の性質別歳出の推移

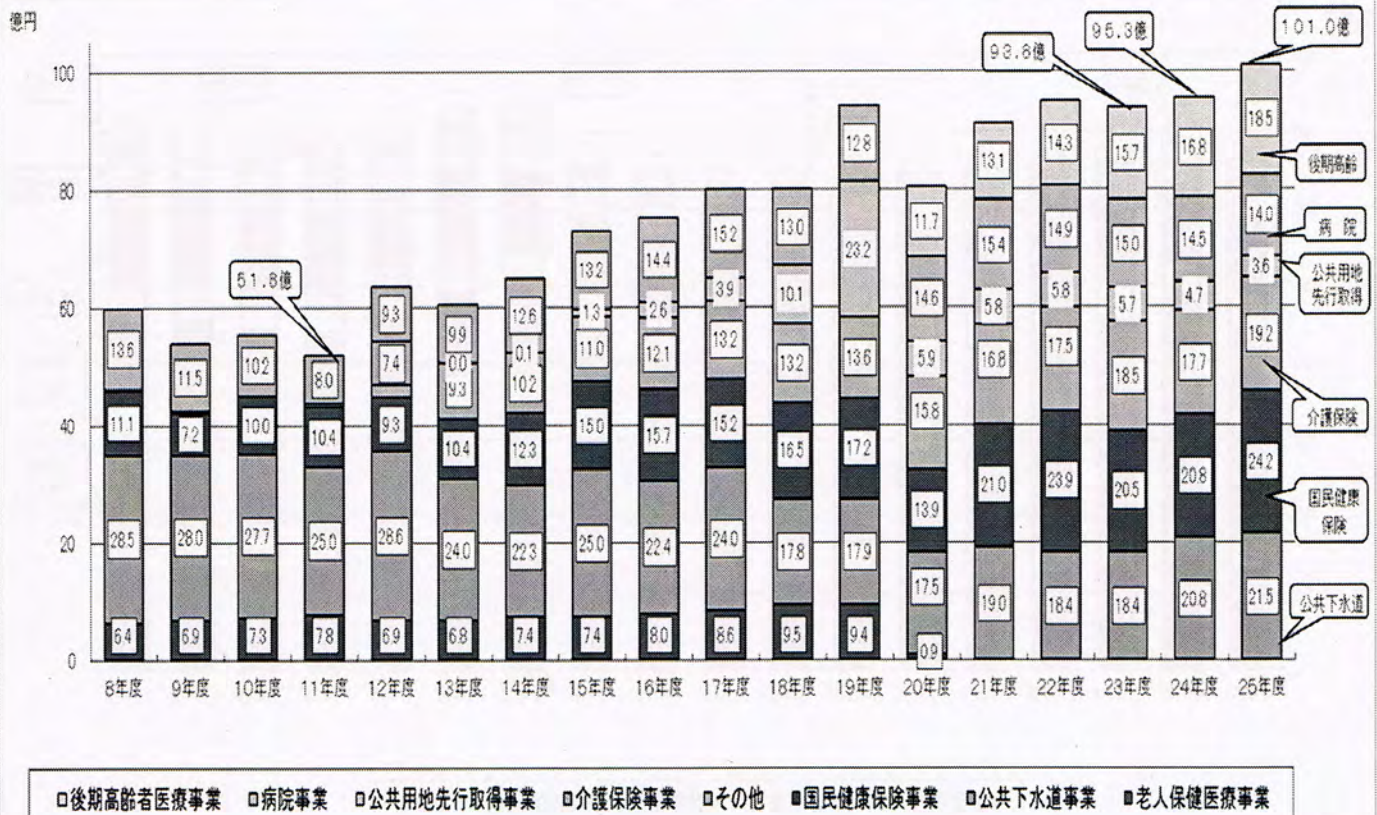
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



10

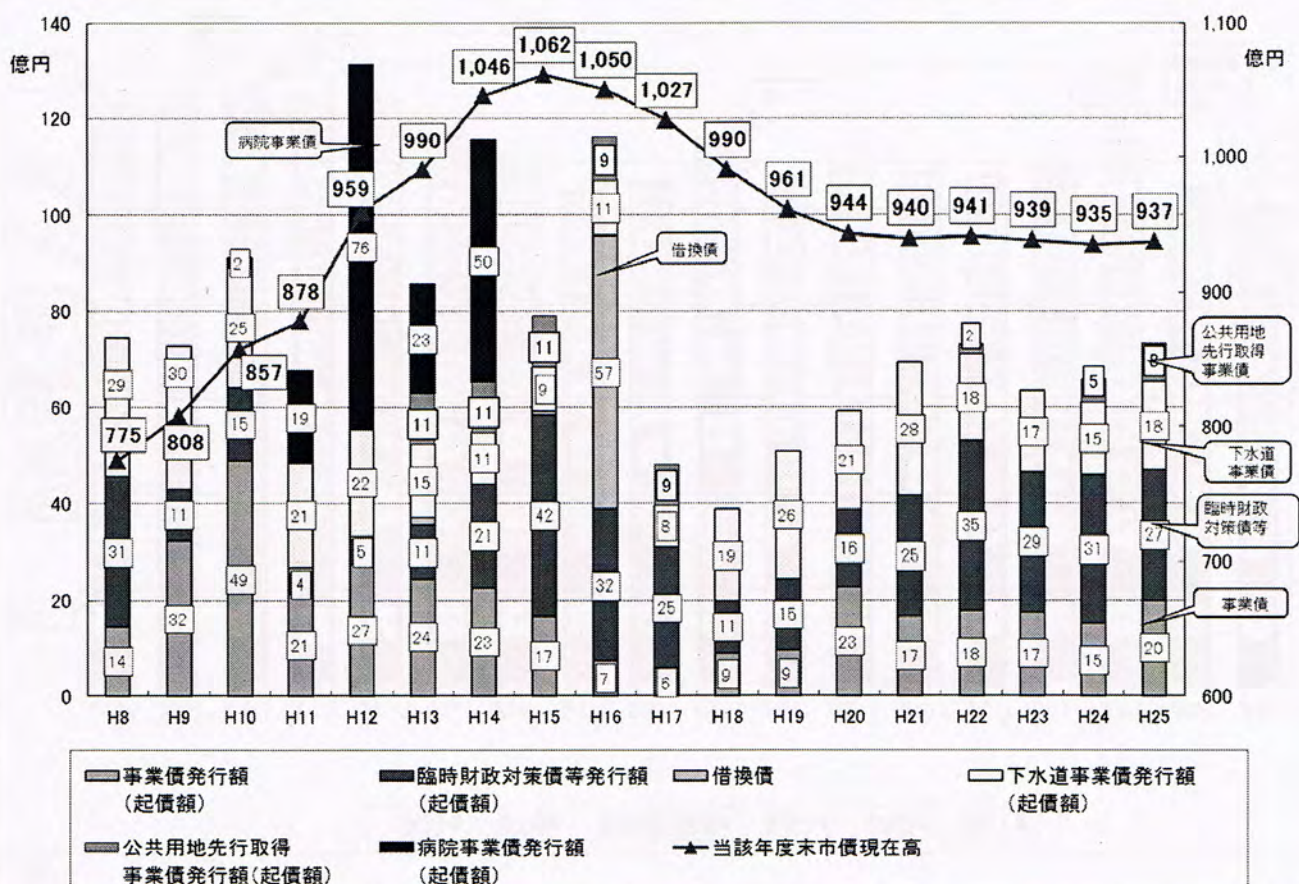
一般会計からの繰出金の推移

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



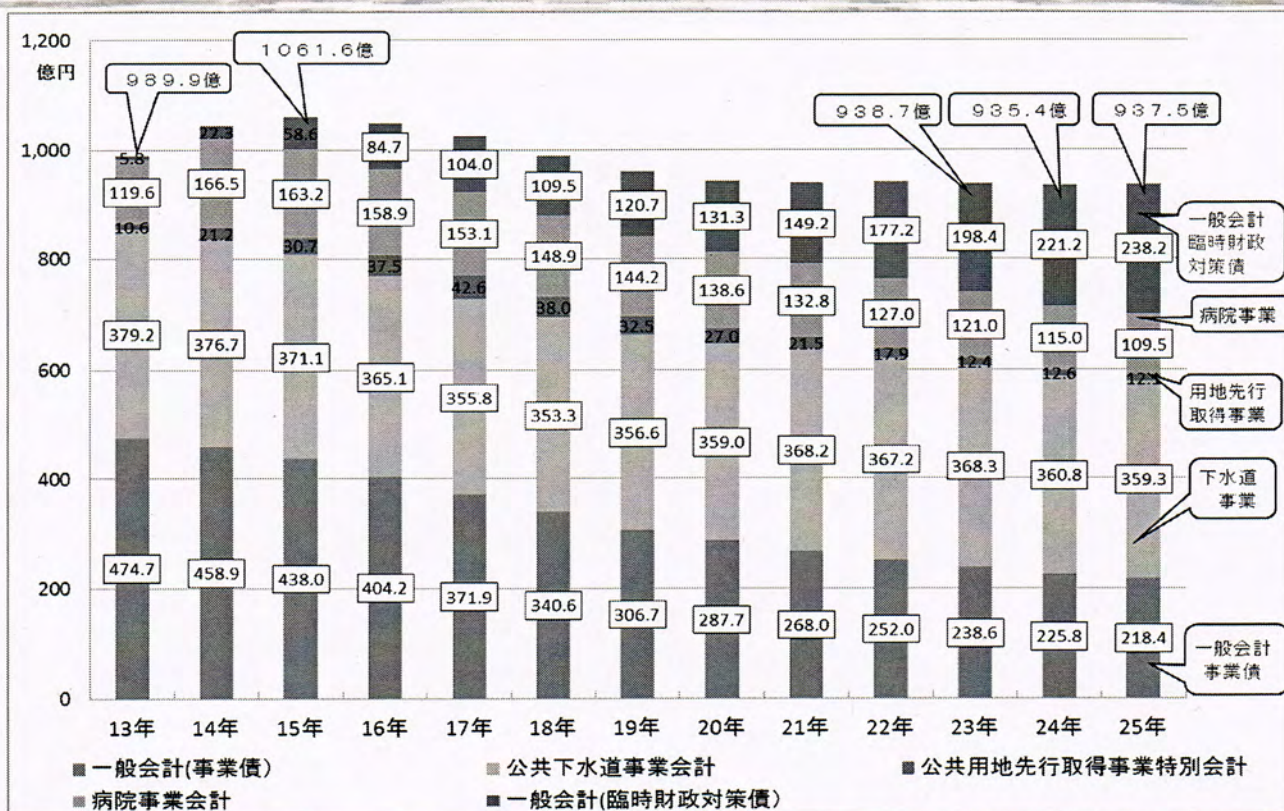
市の全会計の市債の推移①

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



市の全会計の市債の推移②

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



『臨時財政対策債』とは～本来ならば、国が地方交付税として「現金」で用意すべきものを、国の財政状況が厳しいため、各地方公共団体がそれぞれ借入れをすることで不足分を確保している。その借入金を「臨時財政対策債」という。
この臨時財政対策債の元金と利子の返済に対しては、国が地方交付税を措置することとなっている。